

Microsoft 教育機関向け総合契約 (EES) に関する FAQ (Windows, Office)


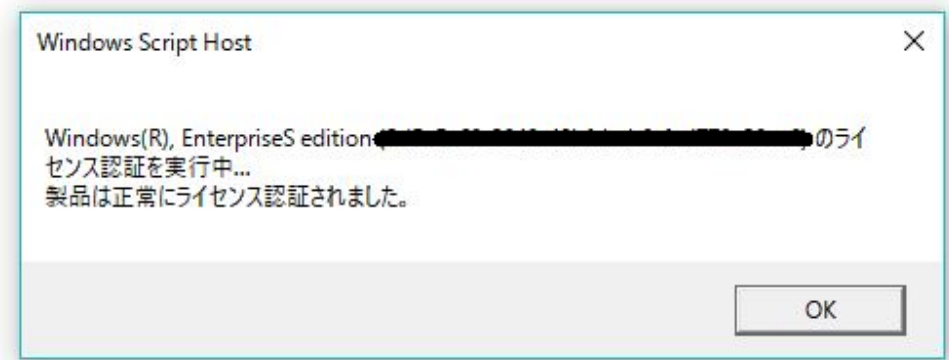
- [Windows, Office 共通事項](#)
- [Windows](#)
- [Microsoft Windows 10 Education【学生利用特典】](#)
- [Office Professional Plus 2016/2019・Office 2016/2019 for Mac Standard](#)
- [Microsoft 365](#)
- [その他](#)

Windows, Office 共通事項

Q	学外に設置している大学資産の PC にインストールできますか。
A	資産管理ラベルで本学の管理対象であることが確認できる機器であればインストールできます。
Q	在宅勤務で自宅にある PC にインストールできますか。
A	情報科学センターまで直接お問い合わせください。
Q	研究室に設置している大学資産で学生が使用している PC にはインストールできますか。
A	学生が共用で研究活動等に使用している端末であれば、学生共用端末としてインストール可能です。 ただし、PC 1 台が特定の学生 1 人のみしか使用できない場合は不可となります。
Q	デュアルブート環境での利用は可能ですか。
A	以下 2 点が満たされていればご利用可能です。 <ul style="list-style-type: none">• 正規の手段で取得した OS を使用している。• 本学で提供しているセキュリティ対策ソフトをインストールしている。 セキュリティ対策ソフトのインストールが困難な場合は、資産管理ラベルで本学の管理対象機器であることが確認できる。 Office の申請書には、Office をインストールされる OS をご記入ください。
Q	研究室独自の DNS サーバを所有していますが、ライセンス認証に支障はありませんか？
A	研究室所有の DNS サーバがライセンス認証を行うサーバの名前解決が可能かをご確認ください。 名前解決が可能であれば、問題ございません。 名前解決が不可能である場合、独自所有の DNS サーバの設定を見直してください。 【ライセンス認証を行うサーバの名前解決が可能かを確認する手順】 <ol style="list-style-type: none">1. Windows, または Office をインストールした PC でコマンドプロンプトを起動2. 「nslookup kms.kit.ac.jp」を実行3. 「kms.kit.ac.jp」に対する IP アドレスが表示されれば名前解決ができています
Q	仮想環境で構築したPCへの利用は可能ですか。
A	ライセンス使用許諾契約上の問題はございません。 また、本学での利用条件に合致していれば提供させていただくことは可能です。 ただし、インストール作業のサポートは対象外です。

Windows

Q	現在使用している PC の OS (Windows 8, 7など) を, EES を用いてWindows 10 にアップグレードすることは可能ですか。
---	---

A	<p>EES の主契約には、Windows 10 Education Upgrade (Per Device) が含まれているので、EES の適用条件を満たす端末で、以下の対象 OS のいずれか一つを実行するためのライセンスを保有していればアップグレードすることができます。</p> <p>Windows 10 Enterprise (N, KN), Pro (N, KN), Education, Home, IoT Enterprise</p> <p>Windows 8 および Windows 8.1 (Single Language を含む) Enterprise (N, K, KN), Pro (N, K, KN, diskless), Embedded 8/8.1 Pro, Industry Pro</p> <p>Windows 7 Enterprise (N, K, KN), Professional (N, K, KN, diskless), Ultimate, Home Premium, Home Basic, Starter, Professional for Embedded Systems, Ultimate for Embedded Systems</p> <p>Windows Vista Enterprise (N, K, KN), Business (N, K, KN, Blade), Ultimate, Home Premium, Home Basic, Starter, Business for Embedded Systems, Ultimate for Embedded Systems</p> <p>Windows XP Professional (N, K, KN, Blade), Tablet Edition (N, K, KN, Blade), XP Pro N, XP Pro Blade PC, Home, Starter, Professional for Embedded Systems</p> <p>Windows 2000 Professional for Embedded Systems</p> <p>※N, K, KN は、特定の市場において提供される特殊なエディションです。 ※Embedded が付くものは、パソコン向けとは異なり、産業機器や家電製品などの組み込みコンピュータ用の OS です。 ※アップグレード対象になっていても、パソコンがシステム 要件を満たしていない場合はアップグレードが不可となります。あらかじめご了承ください。</p>
Q	<p>ライセンス認証が上手くいかない場合はどうすればよいでしょうか</p>
A	<p>コマンド プロンプトを管理者権限で起動し、以下のコマンドを実行してください ※コマンド プロンプトは Windows システム ツール の中にありますので、右クリックメニューから その他 → 管理者として実行 で起動してください。</p> <p>slmgr /skms kms.kit.ac.jp →成功すると下図のようなメッセージが表示されます</p>  <p>slmgr /ato →成功すると下図のようなメッセージが表示されます</p> 

Microsoft Windows 10 Education【学生利用特典】

Q	<p>在学中にインストールしたMicrosoft Windows 10 Education【学生利用特典】は、卒業しても利用できますか。</p>
A	<p>卒業後も利用できます。 但し、卒業後に再インストールしたり、別のパソコンへインストールすることはできません。 またProduct Keyの取得・確認も卒業後は不可となります。</p>

Q	Product Keyを取得しましたが、アクセス保証期間を過ぎてしまいました。再取得はできますか。
A	Microsoft Windows 10 Education【学生利用特典】について、情報科学センターで利用サポートは行っておりません。オンラインストアの利用方法については、オンラインストア右上に表示されているヘルプ画面をご参照頂き、各自でご対応下さい。

Office Professional Plus 2016/2019・Office 2016/2019 for Mac Standard

Q	Windowsの場合、32bit版/64bit版のどちらのインストーラーを使用したらよろしいですか。
A	<p>OSのアーキテクチャに合致している方をお選びください。32/64bitの確認手順は以下の通りです。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 「Windows」キーを押しながら「X」キーを押し、表示された一覧から「コントロールパネル」をクリック 2. 表示方法が「カテゴリ」になっていることを確認し、「システムとセキュリティ」をクリック 3. 「システム」を選択 4. 「システムの種類」から32 or 64bit を確認 <p>※Windows7・Windows8 / 8.1・Windows10、いずれのバージョンでも上記手順で確認できます</p>
Q	Office は最新版を使用することができるといのですが、Office の自動更新で勝手に新しいバージョンにアップグレードされてしまうようなことはありませんか。
A	Office の自動更新は更新プログラム等を自動で適用する機能で、Office のバージョンアップの際は別途インストール作業が必要になります。
Q	学会発表等で学外で使用する際、kms 認証ができなくて使えなくなるようなことはありませんか。
A	<p>Office の kms 認証は初回認証後 7 日間隔で行うようになっており、認証が成功するとその都度 180 日間の有効期間が更新されます。</p> <p>現在の有効期限を確認するにはコマンドプロンプトを起動し、以下のコマンドを実行してください（フォルダ名は Office のインストールフォルダで、名称が異なる場合があります）。</p> <p>コマンド プロンプトは Windows システム ツール（Windows 10）、アクセサリ（Windows 7）の中にあります。</p> <pre>cd "c:\Program Files\Microsoft Office\Office16" cscript ospp.vbs /dstatusall</pre> <p>すぐにライセンス認証を実行する場合は cscript ospp.vbs /act を実行してください。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <pre>C:\>cd "c:\Program Files\Microsoft Office\Office16" C:\Program Files\Microsoft Office\Office16>cscript ospp.vbs /dstatusall Microsoft (R) Windows Script Host Version 5.8 Copyright (C) Microsoft Corporation 1996-2001. All rights reserved. ---Processing----- ----- SKU ID: *****-*****-*****-*****-***** LICENSE NAME: Office 16, Office16ProPlusVL_KMS_Client edition LICENSE DESCRIPTION: Office 16, VOLUME_KMSCLIENT channel LICENSE STATUS: ---LICENSED--- REMAINING GRACE: 173 days (249674 minute(s) before expiring) Last 5 characters of installed product key: ***** KMS machine name from DNS: kms:1688 Activation Interval: 120 minutes Renewal Interval: 10080 minutes KMS host caching: Enabled -----</pre> <div style="position: relative; height: 150px;"> <div style="position: absolute; top: 10px; right: 10px; border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 2px 5px;">次回認証までの残り日数</div> <div style="position: absolute; bottom: 10px; left: 10px; border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 2px 5px;">認証を行う間隔 10080 分=7 日</div> </div> </div>
Q	ライセンス認証がうまくいかない場合はどうすればよいでしょうか。
A	<p>コマンド プロンプトを管理者権限で起動し※、以下のコマンドを実行してください（フォルダ名は Office のインストールフォルダで、名称が異なる場合があります）。</p>

```
slmgr /skms kms.kit.ac.jp
cd "c:\Program Files\Microsoft Office\Office16" ※32bit officeの場合は cd "c:\Program Files (x86)\Microsoft Office\Office16"
cscript ospp.vbs /act
```

```
C:\>slmgr /skms kms.kit.ac.jp
C:\>cd "c:\Program Files\Microsoft Office\Office16"
C:\Program Files\Microsoft Office\Office16>cscript ospp.vbs /act
Microsoft (R) Windows Script Host Version 5.812
Copyright (C) Microsoft Corporation. All rights reserved.

---Processing-----
-----
Installed product key detected - attempting to activate the following product:
SKU ID: *****-*****-*****-*****-*****
LICENSE NAME: Office 16, Office16ProPlusVL_KMS_Client edition
LICENSE DESCRIPTION: Office 16, VOLUME_KMSCLIENT channel
Last 5 characters of installed product key: *****
<Product activation successful>
-----
-----
---Exiting-----
```

成功すると右のよう
なメッセージが
表示されます

Windows Script Host
キー管理サービスのコンピューター名は kms.kit.ac.jp に正常に設定されました。
OK

認証に成功すると、このメッセージが表示されます

上記を実行してもうまくいかない場合は、さらに以下のコマンドを実行してください。

```
cscript ospp.vbs /sethst:kms.kit.ac.jp
cscript ospp.vbs /act
```

```
C:\Program Files\Microsoft Office\Office16>cscript ospp.vbs /sethst:kms.kit.ac.jp
Microsoft (R) Windows Script Host Version 5.8
Copyright (C) Microsoft Corporation 1996-2001. All rights reserved.

---Processing-----
-----
Successfully applied setting.
-----
---Exiting-----

C:\Program Files\Microsoft Office\Office16>cscript ospp.vbs /act
Microsoft (R) Windows Script Host Version 5.812
Copyright (C) Microsoft Corporation. All rights reserved.

---Processing-----
-----
Installed product key detected - attempting to activate the following product:
SKU ID: *****-*****-*****-*****-*****
LICENSE NAME: Office 16, Office16ProPlusVL_KMS_Client edition
LICENSE DESCRIPTION: Office 16, VOLUME_KMSCLIENT channel
Last 5 characters of installed product key: *****
<Product activation successful>
-----
-----
---Exiting-----
```

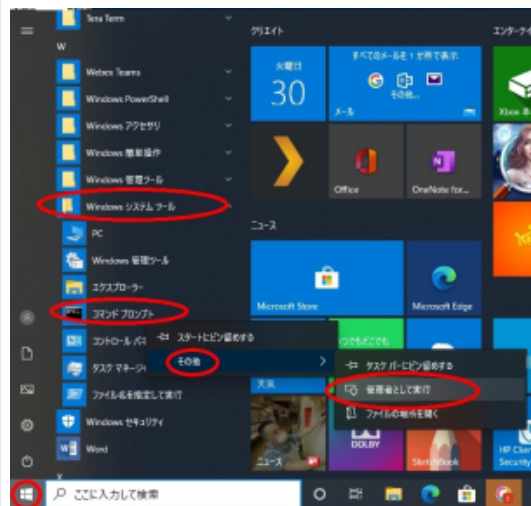
認証に成功すると、このメッセージが表示されます

また、0x80070005 エラーが発生する場合は Microsoft が公開している解決策をお試しください

Office のライセンス認証時に、office エラーコード0x80070005 が表示される

<https://support.office.com/ja-jp/article/office-%E3%81%AE%E3%83%A9%E3%82%A4%E3%82%BB%E3%83%B3%E3%82%E8%AA%8D%E8%A8%BC%E6%99%82%E3%81%AB%E3%80%81office-%E3%82%A8%E3%83%A9%E3%83%BC%E3%82%E3%83%BC%E3%83%890x80070005-%E3%81%8C%E8%A1%A8%E7%A4%BA%E3%81%95%E3%82%8C%E3%82%8B-7aaf57-4aef-81d2-25509c66f865>

※コマンド プロンプトは Windows システム ツール (Windows 10), アクセサリ (Windows 7) の中にありますので、右クリックメニューから その他 → 管理者として実行 (Windows10), 管理者として実行 (Windows 7) で起動してください。



Q	表示言語・ヘルプ言語を変更したい。
A	<p>インストールが完了した時点では「日本語」になっています。 「英語」に変更する場合は本ページにあります言語パックをダウンロードし、setup.exeを実行してください。 ※情報科学センターより提供しておりますEES契約のMS Officeのみに対応しております。</p> <p>https://proself.cis.kit.ac.jp/public/a6NQgAAORwXA9WgBmbRi4WuZNxKW6VQ-MtFt71gno2tj</p> <p>そのほかの言語については情報科学センターへご相談ください。</p>
Q	使用しているPCにパッケージ版やブレインストール版がインストールされていますが、それを使い続けても問題ありませんか。
A	<p>既にインストール済みのパッケージ版及びブレインストール版のMicrosoft Officeの取り扱いは、以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none">プロダクトキーが記載されたメディアケース、カード等といったライセンス証書を提示できるものについては継続利用して問題ございません。ライセンス証書を提示できないものに関してはアンインストールされた後、包括契約(EES)のOfficeをご利用ください。 ただし、本学業務に関わる情報を一切取り扱わない、明確に区分されているプライベートな端末についてはこの制限の適用外となります。
Q	Office 2019 for Mac Standardのインストール完了後、「ライセンス認証ができません」と表示されますが、どうすればよいでしょうか。
A	インストールディスクのMacフォルダにある Microsoft_Office_2019_VL_Serializer.pkg を実行してください。

Microsoft 365

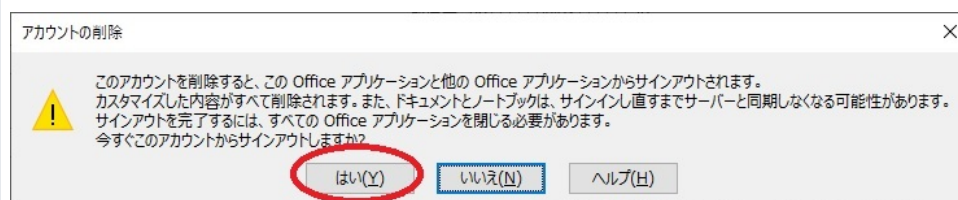
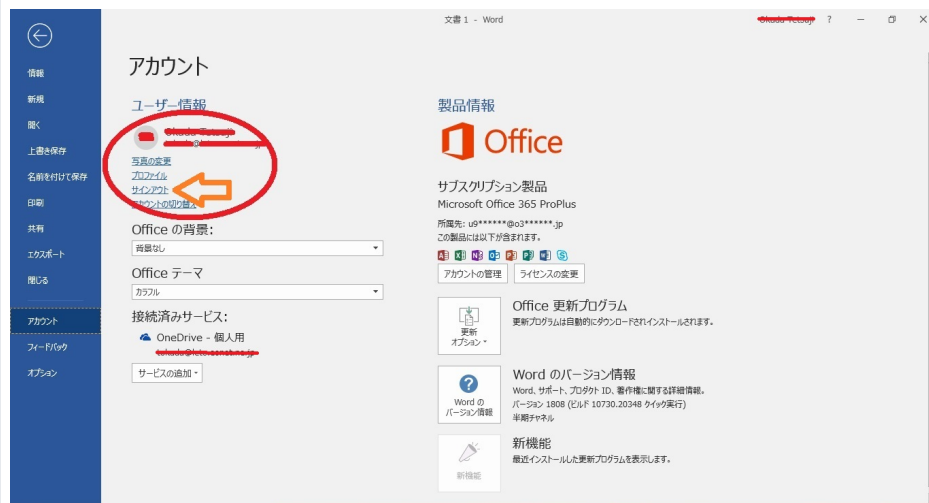
Q	申請手続きはどちらで行えますか？
A	<p>常勤教職員は、</p> <ul style="list-style-type: none">申請不要で利用できます。利用の手引きに従ってご利用ください。 <p>さらに詳しくはこちらをご覧ください。</p> <p>学生は、</p> <ul style="list-style-type: none">2021年度以降に入学した学生：申請不要で利用できます。利用の手引きに従ってご利用ください。2020年度以前に入学した学生：こちらからご申請ください。 <p>さらに詳しくはこちらをご覧ください。</p>
Q	「サインイン中に問題が発生しました。」と表示された場合はどうすればよろしいですか？
A	情報科学センターまでお問合せください。

Q ライセンス認証がうまくいかない場合はどうすればよいでしょうか。

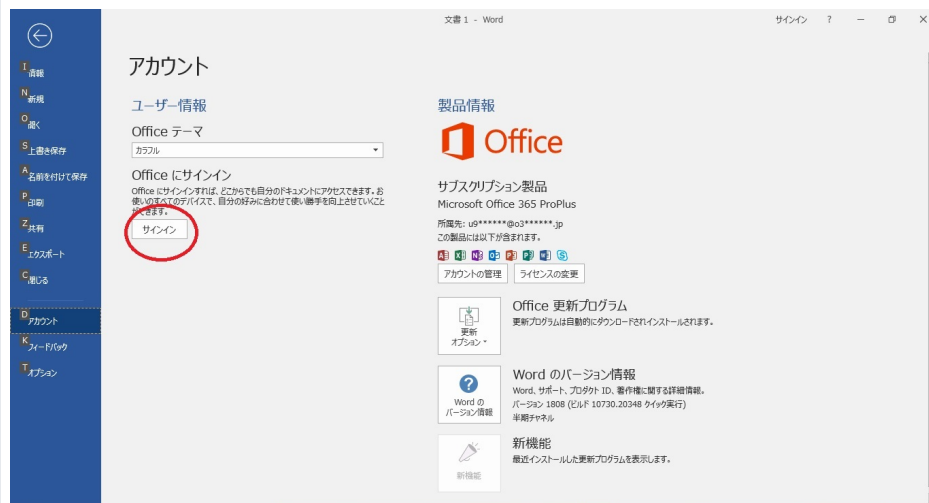
A 別のマイクロソフトアカウントが紐づいていませんか？ Officeを起動して、アカウントが **uXXXXXXXXx@o365.kit.ac.jp** となっていることをご確認ください。

1. Microsoft 365のいずれかのソフトを起動し、『ファイル』タブの『アカウント』を選択してください。

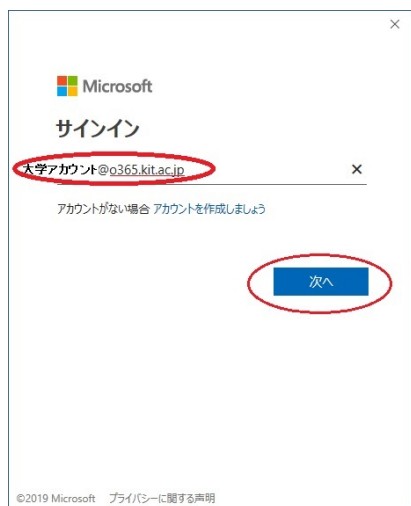
2. 「ユーザ情報」に別のマイクロソフトアカウントが書かれている場合、『サインアウト』を選択する。以下の画面が起動してくるので、『はい』を選択してください。



3. 『サインイン』を選択してください。



4. Microsoft サインイン画面で、『(大学アカウント)@o365.kit.ac.jp』を入力し、『次へ』を選択してください。
※@以降はメールアドレスとは異なりますので注意して下さい。



Microsoft
サインイン

大学アカウント@o365.kit.ac.jp

アカウントがない場合 アカウントを作成しましょう

次へ

©2019 Microsoft プライバシーに関する声明

5. 本学の認証画面が起動されますので、本学のアカウントで認証してください。



京都工芸繊維大学
KYOTO INSTITUTE OF TECHNOLOGY

GakuNin

ユーザ名
パスワード

☐ このサービスへの属性送信の同意を取り消します。

Login

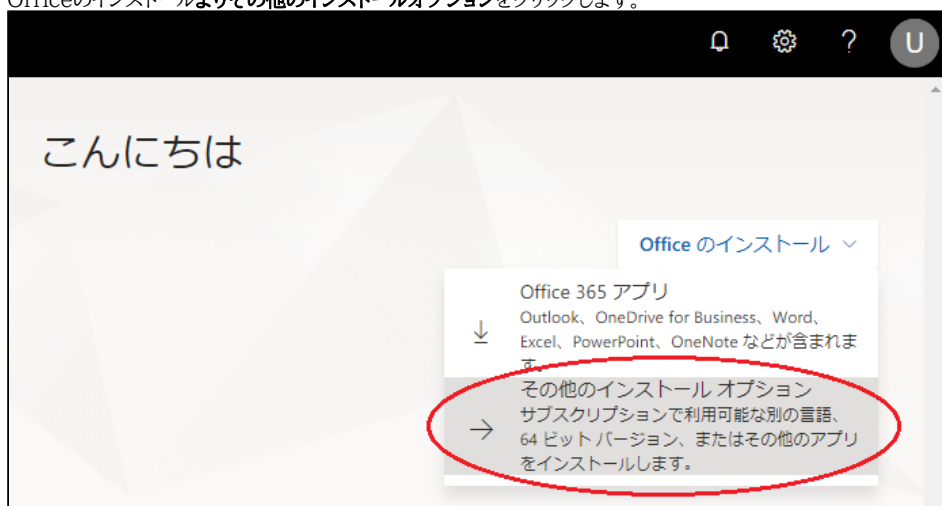
パスワードをお忘れの方はこちら
お困りの方はこちら

6. 1.の「アカウント」「ユーザ情報」が「*****@o365.kit.ac.jp」となれば、完了です。

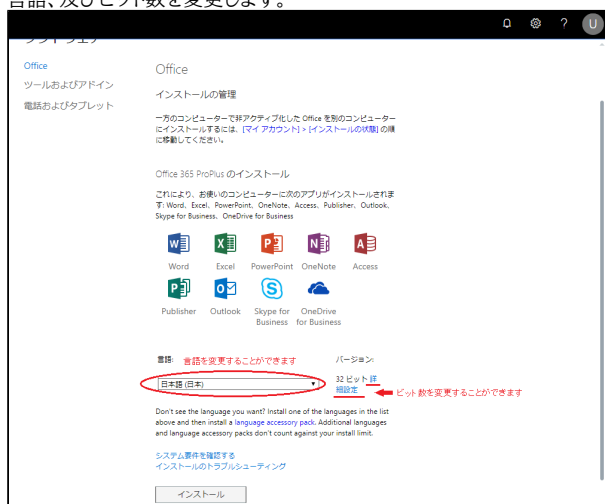
Q 英語版はダウンロードできますか？

A 以下の手順でダウンロードできます。

1. <https://idp.cis.kit.ac.jp/idp/profile/SAML2/Unsolicited/SSO?providerId=urn:federation:MicrosoftOnline>にアクセスします。
2. 本学のShibboleth認証の画面が表示されます。CISアカウントでサインインします。
3. Officeのインストールよりその他のインストールオプションをクリックします。



4. 言語、及びビット数を変更します。



5. インストールをクリックします。

Q EES特典で提供されるMicrosoft365 ProPlusのOneDriveオンラインストレージも1TB提供されるのでしょうか。

A 本学のEES特典で提供するMicrosoft365 ProPlusはデスクトップ版Officeのライセンス配布用途に限って利用することとし、オンライン版Microsoft365サービスの提供は行いません。

一般的に提供されておりますMicrosoft365 ProPlusは、OneDriveのオンラインストレージが1TB提供されますが

本学のEES特典で提供するMicrosoft365 ProPlusは情報漏洩に対する防止措置として1GBの提供となる見込みです。

※OneDriveのオンラインストレージの提供は教職員のみとなります。

Q インストールできる端末の台数は最大何台ですか。

A お一人あたりPC5台、タブレット5台およびスマホ5台の計15台です。

Q 「Mac上で編集できません」と表示される。

A OSが最新版であるか確認のうえ、ライセンス再認証を行ってください。

① Mac で Office のライセンス ファイルを削除する方法 を実施 <https://support.microsoft.com/ja-jp/office/b032c0f6-a431-4dad-83a9-6b727c03b193>

② ① にてライセンス認証情報を削除したら、Office アプリケーションを起動します。ライセンス認証画面が表示されますので、ログインID@o365.kit.ac.jpとパスワードにて認証し、動作に改善がみられるかご確認ください。

Q EES特典で提供されるMicrosoft365 ProPlus で、Microsoft Teams が使えますか。

A	本学のES特典で提供するMicrosoft365 ProPlus では、使用できません。
Q	MacのOfficeクライアントでサインインしようすると「組織の別のアカウントが既にサインインしています」エラーメッセージが表示されてサインインできません。
A	Title : Office for Mac を再インストールの前に完全にアンインストールして、問題のトラブルシューティングを行う URL : https://support.office.com/ja-jp/article/ec3aa66e-6a76-451f-9d35-cba2e14e94c0 ※Office for Mac のアンインストール後に、インストール前に License Removal Tool を実行 https://support.microsoft.com/ja-jp/office/-b032c0f6-a431-4dad-83a9-6b727c03b193
Q	OfficeアプリからOffice Store(アドイン)を起動したい。
A	組織ポリシーでブロックされ使えません。

その他

Q	「標準で含まれている SA により、最新バージョンのソフトウェアを利用することができます」とありますが、利用可能なソフトウェアを知る方法、そのソフトウェアのダウンロードの方法をお教えてください。
A	ソフトウェアアシュアランス (SA) 特典のアップグレードの権利により、ライセンスを購入している Office 等のソフトウェアで、契約期間中に新バージョンがリリースされた場合、使用中のライセンスを新バージョンにアップグレードする権利が付与されます。アップグレードの方法等については、配布しているソフトウェアの新バージョンがリリースされた後にお知らせします。
Q	ESSで提供されるCore CAL Suiteは利用可能ですか。
A	クライアントのユーザが教職員である場合のみ利用できます。 クライアントのユーザが学生の場合は利用できません。